

新庁舎シンボルモニュメント「翔」の完成を祝う



シンボルモニュメントの完成を祝った関係者ら

市役所新庁舎のシンボルモニュメント「翔」の完成と新庁舎南玄関のオープンを祝う式典が3月28日、市役所で開かれました。

モニュメントは公募で選ばれた愛知県小牧市の彫刻家・高野真吾さんの作品で、子どもたちが未来へ誇らしく飛翔する姿が表現され、夜は美しくライトアップされています。

また、第1来庁者駐車場も完成したほか、路線バスの庁舎敷地内への乗り入れも始まり、来庁者の皆さんの利便性が高まりました。



屋根があるおもしろい駐車場とオープンした新庁舎南玄関



▲くす玉割りで南玄関オープンを祝った
夜にライトアップされるシンボルモニュメント▶



東京2020オリンピック聖火リレー 「希望の炎」13人が笑顔でつなぐ

4月4日(日)
大垣公園南～
奥の細道むすびの地



東京2020オリンピック聖火リレーが4月4日、大垣市でも実施され、雨が降りしきる中、13人のランナーが市街地を駆け抜けました。

聖火は大垣公園南をスタート。ランナーたちが笑顔で聖火をつなぎ、沿道では傘を差した市民らが手を振るなどして応援しました。聖火到着地の「奥の細道むすびの地記念館」ではミニセレブレーションが行われ、市内最終ランナーのみやぞんさんを小川市長や来場者が大きな拍手で迎えました。

【大垣市を走った聖火ランナー・敬称略】 中嶋茜(岐阜市)、永松亜舞子(大垣市)、吉田佳純(大垣市)、山口人美(愛知県)、古田敦資(関市)、鷺見隆司(各務原市)、下山渉(愛知県)、土門俊雅(愛知県)、三輪絵未(大垣市)、伊藤晶(東京都)、柿元憲子(本巣市)、久松波音(大垣市)、ANZEN漫才みやぞん(東京都)



市内最終ランナーのみやぞんさんを出迎えた小川市長